

2021年1月号 ぴらたんニュース



京都にちなんだ
話題をお届けします
京 style



～七福神～

明けましておめでとうございます。本年も宜しくお願い致します。

お正月の福の神といえば、恵比寿天、大黒天、毘沙門天、弁財天、寿老人、福祿寿、布袋尊を指す「七福神」ですね。この七福神信仰は、室町時代に京都の商業発展によって広まりました。

1420(応永2)年、伏見で七福神をかたどった風流行列が行われたのを機に祭礼や縁日などの作り物や扮装に七福神が使われるようになりました。またこの頃、七福神に扮装した盗賊が京都の町に横行しましたが、侵入された家の人々は、相手が盗賊だというのに「福の神が到来した!」と大喜びし、自ら財物を与えたといひます。応仁の乱で京都が荒廃すると、人々はこの七福神の福にあやかりとうし、町衆文化として根付きました。江戸時代になると「枕の下に宝船に乗った七福神の絵を入れて眠ると吉夢を見られる」といった初夢の民間信仰が流行し、吉夢を見たら、その宝船の絵を懐中に納めて一年の幸を願いました。万が一、悪夢を見てしまった時は、翌朝その七福神の絵を川に流して穢れを払ったといひます。正月に人気の「都七福神参り」は、ゑびす神社(恵比寿神)、革堂(寿老人)、萬福寺(布袋尊)、東寺(毘沙門天)六波羅蜜寺(弁財天)、松ヶ崎大黒天(大黒天)、赤山禅院(福祿寿)を指し松の内に参拝すると御利益が得られるという事です。



学校の象徴に欠かせない **学校旗**

消防団の士気に欠かせない **消防団旗**

勝利の証に欠かせない **優勝旗**

【取扱商品】

応援団用品 のぼり 染め旗 横断幕 のれん 手拭い ハッピー太鼓 祭礼幕 ちょうちん 神社仏閣幕 神社のぼり 社名旗 鈴緒 劇団幕 マーチングバンド横幕 タスキ 腕章
ピンバッジ 缶バッジ ワッペン 演台カバー



株式会社 平岩

〒604-0907 京都市中京区河原町通竹屋町上ル大文字町 241

TEL : 075-222-1041 / FAX : 075-222-0843

MAIL : web@kyoto-hiraiwa.co.jp

※ 配信停止をご希望の方はお手数ですが「配信停止」と記入いただき、ご返信ください

今すぐ
アクセス! **京都 平岩**